

令和3年度 長野県松本盲学校グランドデザイン

【松本盲学校教育目標】 育む友情 元気なからだ 確かな学び

【令和3年度 松本盲学校重点】

1. 非違行為と学校事故の発生0(ゼロ)を実現
2. 一人ひとりのニーズに応じた教育の提供
3. 視覚障がいの認知の推進
4. 視覚障がい教育センター、視覚障がいスポーツセンターの活動振興
5. 盲学校応援団との連携強化、地域学校協働活動の充実

【全県の特別支援学校で取り組む重点】

- (1) すべての幼児児童生徒に対し一人ひとりのニーズに応じた教育を提供
- (2) 特別支援学校の専門性の向上
- (3) 地域や企業の方との協働の学びの充実
- (4) 地元の同世代の友との交流及び共同学習の充実
- (5) 小中学校における特別支援教育の対応力の向上を支援

重点目標実現のための具体的な方策

1. について

- ・非違行為防止研修と学校安全衛生委員会を毎月実施。安全安心のために実施状況の点検。
- ・校内ルールの掲示と定期的な口頭確認。
- ・「時間外勤務月平均25時間以内」の達成。

2. について

- ・新学習指導要領に関する研修会の実施。
- ・「専門性サポートチーム」による個別の指導計画作成支援、研修会、自立活動に関する状況把握と改善支援。
- ・進路指導の強化として、早期支援の段階から将来への展望が描けるよう校内外への支援を行い、キャリア教育の充実。

3. について

- ・点字ブロック啓発活動等の機会を活用して、視覚障がいの理解啓発を図る。
- ・「ポツポツ旬間」を活用して、視覚障がいに関する理解を深めると共に、他障がいについても理解をし、共生社会について学ぶ。
- ・あはきに加え、各自が得意なことで地域社会に貢献する活動を行い、視覚障がい者の気構えや能力を発信していく。

4. について

- ・自立活動担当者による、校外における早期支援の教育相談の充実。
- ・教育相談専任による幼保小中高への定期巡回。
- ・「サライト教室」と「通級指導教室」の充実。
- ・地域の小中高校でデジタル教科書を使って学ぶ児童生徒への支援の強化。
- ・FVB 全国大会への出場と北信越盲学校卓球大会に向けて指導体制、練習環境の整備。
- ・関係機関と連携し、視覚障がいスポーツの拠点化の推進。

5. について

- ・盲学校応援団との意見交換を通して双方の願いが合致する方向を探る。
- ・校庭の草取りや植栽の整備から始まり、幼児児童生徒の安全安心と学びを支える協働活動を推進する。
- ・学校評議員会の意見、提言を学校運営に活かす。

